

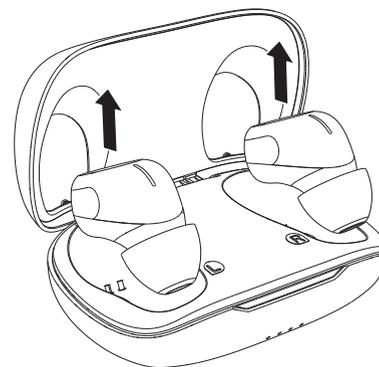
T6

True Wireless Earphone

Bluetooth V5.1完全ワイヤレスイヤホン
マニュアル

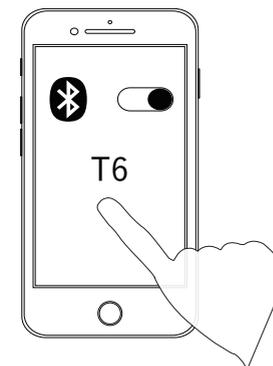
初期設定

1



両イヤホンをケースから取り出します。
自動的に電源On、TWSは自動的に接続され
(両イヤホンの青LEDは1~2回の高速点滅)、
その後、すぐにペアリングモード (3分間のみ)に
入ります。

2



スマートフォン側のBluetoothを立ち上げ、
リストに表示される”T6”を選択、1クリックして接続。
これで初期設定は完了です。

ご注意：

- ※ペアリングモードの時間は3分間のみです。3分以内にペアリング設定しなければ、自動的にペアリングモードは終了します。
- ※イヤホンをケースから取り出し、何の操作(ペアリングも再接続)もしない場合、節電のため、5分後にイヤホンは自動的に電源Offになります。



イヤホンを耳に当て、ゆっくり軽く回転しながら耳に入れます。耳から落ちないように、イヤホンの後部は耳の内部に収めるように装着してください。
浅く装着した場合、耳から落ちやすくなる・重低音が非常に聞こえづらくなる等の原因になりますので、先端部分はしっかりと耳に差し込んで下さい。

主な操作方法

電源On/Off

- イヤホン電源On：イヤホンをケースから取り出す
- イヤホン電源Off：イヤホンをケースに戻す

再接続(初期設定済みの場合)

■初期設定済みの場合、ケースからイヤホンを取り出せば、自動的に電源Onし且つ自動接続され、そのまま使用可能になります。

※再接続時(初期設定済み)は、“Power On”(電源入り)、“TWS Connected”(両耳接続)、“Connected”(スマートフォンなどと接続)の音声案内がイヤホンから流れますが、スマートフォンなど機種によっては再接続が非常に速いため、これらの音声案内は聞えない場合があります。スマートフォンのステータスバーなどで接続状況を確認ください。

通話

- 着信応答：タッチセンサー部を1回クリック (左右どちらも有効)
- 着信拒否：タッチセンサー部を約2～3秒間長押し (左右どちらも有効)
- 通話終了：通話中、タッチセンサー部を1回クリック(左右どちらも有効)

！メインとサブ機の区別！

■最新のV5.1技術を採用しているため、メイン機とサブ機は、自動でシームレスに切り替わります。

音量調整

- 音量アップ：右側のタッチセンサー部を長押し
 - 音量ダウン：左側のタッチセンサー部を長押し
- ※音量のステータスはスマートフォン側で確認してください

音楽の再生

- 音楽再生：スマートフォン側のプレーヤーを立ち上げ、曲の再生操作
- 一時停止：タッチセンサー部を1回クリック(左右どちらも有効)
- 再生再開：タッチセンサー部を1回クリック(左右どちらも有効)
- 曲送り：右側のタッチセンサー部を2回クリック
- 曲戻し：左側のタッチセンサー部を2回クリック

イヤホンのLEDインジケータ

- 電源On：青LED1回点灯
- 電源Off：青LED1回点灯
- TWS接続中：左右イヤホンの青LEDが高速点滅(200ms間隔)
- ペアリングモード：右側イヤホンの青LEDが高速点滅。
- 充電中：青LEDがゆっくり点滅(ケースフタを開けて確認できます)
- 充電完了：消灯(ケースフタを開けて確認できます)

こんな時は...

両耳のTWS接続が切れた場合

■万一“TWS Connected”(両耳接続)がうまく行かない場合(片方しか音がしない状態)は、一旦ケースに戻しフタを閉め(リセット)、2~3秒後もう一度フタを開けてイヤホンを取り出してください

低電圧の警告と自動電源オフ(本体の充電がない場合)

■左右いずれかのイヤホンの電圧が低下した時は、“Battery Low”の音声で30秒ごとに流れます。約5分後、自動的に電源Off(もう片方のイヤホンは、残電量ある限り、同時に電源Offとはならず、モノラルイヤホンとして稼働し続けます)。電源が切れた側のイヤホンをケースに戻して充電を行ってください。

イヤホン本体を紛失してしまった... そんな時は。

■万一、イヤホン本体を紛失した場合、弊社ECサイトよりイヤホン本体のみを
購入頂けます。(ファームバージョンの確認が必要です)

公式ショップはこちら

<https://mees-officialstore.jp/>



その他

■ケースについて

1. 充電は必ず5V/500~1A規格のACアダプター充電器を使ってください。
2. 付属のMicro USBケーブルを使って、ケース(後部)の差し込み口と繋いでください。
3. イヤホンをケースに入れてケーブルを繋いで充電する場合、イヤホン、ケースともに充電されます。
4. ケースの充電状況は、正面下部の4つの青LEDで確認できます。点滅するLEDは、残電力レベルのサインです。
5. 4つ全部点灯(点滅が止まる)した場合、満充電です。

■重要な注意点

※本製品を2週間以上使用しない場合は、必ず充電ケースを満充電にしてから保管してください。充電ケースのバッテリーが無くなると、ごく稀に、ユーザーの意図しないところでイヤホンが起動し、デバイスに接続する場合があります。それにより、スマートフォンのスピーカーが鳴らず、重要な着信に気付けない恐れがあります。上記の動作は、本製品が充電ケースにて電源On, Offを管理している為で、故障ではありません。

片方のイヤホンから音が出ない等の症状がある場合

左右の接続(TWS)が解除されてしまった可能性があります。リセットをお試し下さい。

リセット方法

1. 携帯側のT6の登録を削除
 2. イヤホンを取り出し、電源が入りましたらケースに戻します。
 3. ケースで充電中のイヤホンを、左右同時に6秒間長押し。(触れる)
 4. 充電時のゆっくり点滅から左右のLED2回早く点滅します。
- ※リセット後は通常の充電時のゆっくりした点滅に戻ります。

以上でリセットは完了です。両方のイヤホンを取り出しペアリングモードが起動しましたらお使いのデバイスにT6を再登録して下さい。

※本製品が充電ケースの電力にてイヤホン電源On, Offを管理しているため、充電ケースの残電が無くならない様に残電レベルが1(点滅)になりましたら必ずケースの充電をして下さい。

メインスペック

イヤホン

- サイズ：イヤホン単体 (23.6mmx16.3mmx23.7mm)
- 重量：4.4g/1個(2個で約8.8g)
- 操作ボタン：タッチセンサーコントロール式
- 充電表示/充電完了：青LED点滅/消灯
- 内臓電池スペック：リチウムポリマー501015(45mA-50mA) 3.7V
- 充電電流(左右)：100mA
- 満充電時間：約1.5H
- 動作電圧：3.3V-4.2V
- 稼働時間①(ステレオ音楽)：約6 H
- 稼働時間②(両耳通話)：約4.5H
- 稼働時間③(片耳通話)：約9H
- Bluetoothバージョン：V5.1
- プロファイルサポート：HSP、HFP、A2DP、AVRCP
- デバイス名：T6
- Pin：0000
- RF規格：class 2
- RFインプットインピーダンス：50ohm
- RF出力：4 dBm Max
- 使用周波数(Hz)：2.40GHz~2.48GHz
- 通信距離：見通し10m
- オーディオサンプリング精度：16b its
- オーディオサンプリングレート：44.1-48kHz
- オーディオコーディングフォーマット：CVSD、mSBC、SBC、AAC
- 稼働温度：-15°C~+60°C
- 稼働湿度：10%~85% (凍結なし)
- 防水性能：IPX5相当

ドライバーユニット

- ドライバー：Φ9mm/グラフェン ダイナミック式
- インピーダンス：16Ω/typ
- 反応周波数Frequency(Hz)：20Hz~20KHz
- 感度：95±3dB
- インプット：typ 2mW、Max 5mW

マイクロホン

- 種類：全指向シリコン
- 感度：-42±3dB
- SPL：130dB

収納/充電ケース

- サイズ：約64mmx40mmx25mm
- 重量：約30g
- 充電インターフェース：Micro USB / DC5V
- 充電表示/充電完了：ケース下部の青LED点滅/4つの青LED全部点灯
- イヤホンに対して充電回数：約2.5回(ケース満電時)
- 内臓電池スペック：リチウムポリマー 702030/400mAh
- 満充電時間：約1.5H
- インプット電圧：DC5V
- 充電電流：330mA
- 出力電圧：DC5V
- 稼働温度：-15°C~+60°C
- 稼働湿度：10%~85% (凍結なし)

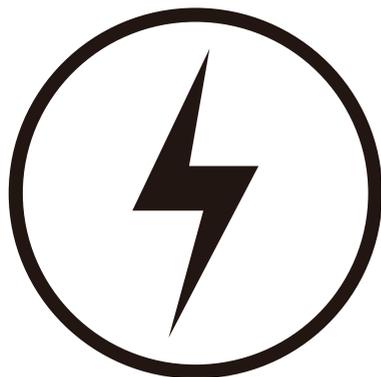
認証

- 技適マーク認証：MIC204-920436
- Bluetoothロゴ認証：D035320

使用上の安全性

音量は適正なレベルを保ちましょう。長時間高音量の視聴は、難聴など人体に回復不能な損害をもたらす可能性があります。
人体の聴力は大変デリケートです。音楽を楽しむ際、十分な注意を払ってください。
安全が確立されていない、運転、ライティング、横断歩道の通過など、あらゆる注意力と聴力が必要な場合での本製品のご使用はお控えください。
本製品使用時、周囲環境の変化に十分ご注意ください。

ご注意：ビデオ視聴に本製品を使った場合、音声は映像に比べ遅延するケースがございます。これはBluetooth仕様上の問題であり、製品の不具合ではございません。



安全のご注意

充電完了後、ケーブルを外してください。頻繁な浅い充電は、電池寿命(すなわち製品の寿命)を縮める恐れがあります。
ACアダプターなど外部電源を使って充電する場合、充電器の出力は、5V/1.5Aを超えないかつ品質に信頼できるものをご使用ください。
出力規格を超える充電器を使った場合、本製品にダメージを与える恐れがあり、製品の保証条件の喪失につながります。
急速充電器(8V~12V)を絶対に使わないで下さい。

使用上の注意

- 全ての Bluetooth 対応機器との動作を保証するものではありません。また、Bluetooth のバージョンによっては本製品と通信できない場合があります。
- 接続機器の今後の OS アップデートによって使用できなくなる場合があります。
- 本製品はおよそ 10 m 程度の距離まで通信できますが、障害物(人体、壁など)や電波の状況、周辺の電波干渉により正常に通信できない場合があります。
- 2.4GHz 帯の無線 LAN や別の Bluetooth 機器が近距離で使用されていると正常に操作できなかったり通信エラーが発生する可能性があります。
- Bluetooth 機器が発する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。使用時には周辺環境にご注意ください。
- 電池残量が少ないと正しく通信できない場合があります。
- 本製品へ充電をしながらのご使用は絶対におやめください。
- 記載事項を必ずご確認くださいのうえ、ご使用方法を守って正しくお使いください。
- 製品に破損、変形等が発生した場合はご使用をおやめください。
- 極端な低温・高温多湿・ホコリの多い場所では使用、保管しないでください。
- お子様の手の届かない所に保管し、いたずらしないようにご注意ください。また、ご使用の際には、保護者の方の監督・指導をお願いいたします。
- ご使用状況・環境などにより、本製品に変色が発生する場合があります。
- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 不要になった本製品や梱包材を廃棄するときは、各自自治体の指示に従ってください。
- 接続する機種の使用法は弊社ではサポートしておりません。
- 本製品をご使用の際、人体や財産に損傷が生じた場合、また接続機器に破損、紛失、故障、内部データの消失等が発生した場合でも、当社は一切の責任を負いかねます。
- 海外でのご使用については一切保証いたしかねます。
- 本製品およびパッケージは改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。
- 当社の許諾なしに無断で転載、複製することは固く禁じます。
- 記載されている製品名・会社名などは各社の商標または登録商標です。



禁止

分解・改造は絶対にしないでください!
製品の保護回路の破壊等による故障が発生する可能性があります。



禁止

火気付近での充電及び長時間の放置はしないでください!
火中へ投入も絶対にしないでください!
ストーブ等の発熱源のそばに放置または、火の中への投入は絶対にしないでください。発熱、破裂、発火の原因になります。



禁止

高温/多湿の場所に長時間放置しないでください!
本製品を、自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温度になる場所、風呂場など湿度の高い場所に放置しないでください。



禁止

本製品を濡らさないでください!
水、ジュース等の液体で本体を濡らさないでください。保護回路が壊れ、異常な電流、電圧で充電され発熱、破裂、発火の原因になる可能性があります。